社内勉強会を見直す 20 のチェックリスト

連載「芝を刈らないリーダー」総まとめ編

> 本編 12 回でお伝えしてきたことを、勉強会の流れに沿って 20 項目のチェックリストにまとめました。次の勉強会の準備のときに、手元に置いて使ってください。各項目から、詳しく書いた回へ戻れます。

12 回を通して伝えてきたこと

連載は、1 時間の勉強会に 30 時間をかけるリーダーの姿から始まりました。その 30 時間を設計、開発、演出に分けると、8 割は資料を形にする作業に消えていました。

そこで提案してきたのが、役割を分けることです。設計と開発は検証された型に任せ、リーダーは演出の 6 時間に力を使う。その 6 時間で、型に自分の経験を 1 割重ね、当日の対話を思い描きます。

当日は、答えを先に渡さず空白を残し、問いのあとは 7 秒黙って待つ。使った型は組織にためていき、やがて現場のリーダーに任せる。そうしてリーダーは、最後尾から見守れるようになります。

これを、明日から使える形にしたのが次のチェックリストです。

社内勉強会を見直す 20 のチェックリスト

できた項目をクリックすると、印がつきます。全部できている必要はありません。印がつかなかった項目こそ、次の勉強会で試す価値があります。

準備を始める前に

- ☐ 前回の勉強会の準備に何時間かかったか、設計・開発・演出に分けて振り返った（第 1 回）
- ☐ 勉強会のあとに何が変われば成功か、一つだけ決めた（第 3 回）
- ☐ 現場の困りごとから、使う型を選んだ（第 8 回）

・ □ 設計と開発は型に任せ、資料をゼロからつくらなかった（第 4 回）

6 時間の準備

・ □ 今の現場に合わせて、伝えることを絞った（第 9 回）

・ □ 自分の失敗や気づきを、スライドに一つ書き込んだ（第 9 回）

・ □ なぜ今このテーマなのかを、自分の言葉で話せるようにした（第 4 回）

・ □ スライドの言葉を、普段の自分の言い方に直した（第 10 回）

・ □ 問いを投げる場所と、返ってきそうな反応を考えた（第 10 回）

・ □ 自分が話す姿を撮って、視線と間を確かめた（第 10 回）

・ □ ページ下部のワンポイントアドバイスを消した（第 9 回）

勉強会の当日

・ □ 答えを先に渡さず、メンバーが考える空白を残した（第 2 回）

・ □ 自分の失敗を軽く話し、何を言っても大丈夫な空気をつくった（第 5 回）

・ □ 問いのあと、7 秒黙って待てた（第 5 回）

・ □ 出てきた答えを、評価より先に受け止めた（第 5 回）

・ □ 慎重な意見や眉間のしわを、場を深めるきっかけにした（第 6 回）

・ □ 最後に、明日から試せる最初の一歩を決めてもらった（第 6 回）

終わったあと

・ □ 決めておいた成功の基準で、効果を振り返った（第 3 回）

・ □ 使った型を、社内の共有場所に保存した（第 8 回）

・ □ 次の勉強会の型選びを、現場のリーダーに任せた（第 11 回）

最初から 20 項目すべてを目指さなくて構いません。おすすめは、各場面から一つずつ選び、次の勉強会で試すことです。終わったら、またこのページで印をつけてみてください。回を重ねるごとに、印の数は自然に増えていきます。

まなびスライド「心理的安全性の型」（PowerPoint）を無料でダウンロードする
https://hipstergate.jp/manabislide-dl/

印がつかなかった項目は、この回で読み返す

気になる項目があれば、その回を読み返してみてください。

- 第 1 回　勉強会 1 時間の準備に 30 時間。その誠実さの行方
- 第 2 回　完璧な資料が、メンバーを受け身にする
- 第 3 回　社内教育は投資か、浪費か
- 第 4 回　型は仕組みに任せ、リーダーは熱を語る
- 第 5 回　問いのあとの 7 秒間、黙っていられますか
- 第 6 回　慎重なベテランと、眉間のしわ。場を動かす問いのつくり方
- 第 7 回　善意はスケールしない。教育を個人から組織の資産へ
- 第 8 回　100 を超える型と、スライドに仕込んだ工夫
- 第 9 回　演出の準備 6 時間（前編）型に自分の経験を重ねる 120 分
- 第 10 回　演出の準備 6 時間（後編）当日の対話を思い描く 240 分
- 第 11 回　AI 時代に、リーダーが手放してはいけないもの
- 第 12 回　最後尾から見守る組織へ

最後に

チェックリストは、リーダーを採点するためのものではありません。資料づくりに追われていた時間を、メンバーと向き合う時間に戻すための道しるべです。

資料は型に任せ、リーダーは場をつくる。その一歩を、次の勉強会から始めてみてください。

連載「芝を刈らないリーダー」を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

まなびスライドについて

研修業界で 16 年、650 社を超える現場で磨いてきた学びの型を、そのまま使える PowerPoint にまとめました。100 を超えるテーマから、1 テーマずつ買い切りで選べます。

無料で試す：「心理的安全性の型」をダウンロード　https://hipstergate.jp/manabislide-dl/
詳しく見る：https://hipstergate.jp/manabislide/
テーマを選ぶ：https://manabislide.base.shop/

著者　渡邉良文（わたなべ・よしふみ）
株式会社ヒップスターゲート FOUNDER 兼 CEO

人が勝手に育っていく職場の仕組みづくりをテーマに、株式会社ヒップスターゲートを 16 年かけてゼロから育ててきた。同社が研修を手がけた企業は 650 社を超え、現在は上場企業ビズメイツ株式会社のグループに加わっている。著書に『勝手に人が育っていく！ 社員 100 人までの会社の社長のすごい仕掛け』（かんき出版）。